科目番号

A動物8

令和5年度 年間指導計画

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教 科	農業	科 目	食品流通	単位数	2	学年・学科	2学年・A科(選択)
教科書			副教材	実教出版「実教出版」・自主教材			

学習目標	○流通の役割と働き・食品の流通に必要な知識と技術を習得します。 ○食品の特性と流通構造を理解します。 ○食品の流通と管理の合理化を図る能力と態度を身につけます。
学習方法	○地域の農産物や加工食品を事例として、食品流通の現状や課題について理解を深めます。 ○「食の安全・安心」の観点から、安全な食品の供給に必要な取り組みについて理解を深めます。

	評価の観点		評価の観点の趣旨	学期	重み付け	割合 考査	割合 考査以外
学習評価	a	知識・技能	安全な食品を安定的に供給する食品流通の役割に関する基礎的な知識を身につけ、食品の特性と流通構造について理解している。 食品の流通に関する知識をもとに、体系的な技術の習得や、データの客観的分析ができる。	前期中間	40 %	25 %	15 %
				前 期 末	40 %	25 %	15 %
				後期中間	40 %	25 %	15 %
				後 期 末	40 %	25 %	15 %
	b	思考・判断・表現	農産物の流通を中心とした食料供給に関する流通業者、販売業者などの企業倫理、流通による環境負荷について思考を深め、課題を適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。	前期中間	30 %	20 %	10 %
				前 期 末	30 %	20 %	10 %
				後期中間	30 %	20 %	10 %
				後 期 末	30 %	20 %	10 %
	c	主体的に学習に取り組む態度(意欲)	食料消費の動向やフードシステムの役割など、食品流通の現状や課題について関心を持ち、学習に意欲的に取り組む態度を身につけている。	前期中間	30 %	0 %	30 %
				前 期 末	30 %	0 %	30 %
				後期中間	30 %	0 %	30 %
				後 期 末	30 %	0 %	30 %

学期	単元名(題材)	学習内容(小単元)	評価の観点 a	b	c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	○流通のはじまりと発展 ○流通の働き ○食品流通の役割	・流通の成り立ちを知り、流通とは何かを理解し、現代生活と流通の関わりについて学習します。	○	○	○	a:食品流通に関する基礎的知識を身につけている。 b:食品産業構造上、課題となる食品廃棄物や飽食について理解し解決しようとしている。 c:食品産業と食品流通の発展歴史と現状に興味関心がある。	・授業態度 ・小テスト ・授業ノート ・行動観察 ・定期考査
		・「生産」と「消費」の隔たりについて理解します。	○	○	○		
		・事例をとおして食品流通の重要性や安定性、安全性、効率性について理解します。	○	○	○		

前期末	○経済発展と食料消費 ○世界の食糧事情 ○日本の食生活、食料需給と自給率 ○私たちをとりまくフードシステム	・所得水準と食料消費の関係を理解します。また、日本と外国の食料消費の特徴を外国と比較しながら学習します。	○	○	○	a：国民経済における食品産業の位置や役割、食品産業の構造に関する基礎的知識を身につけている。 b：日本の低い自給率について課題を明らかにし、自分なりの解決方法を考えることができる。 c：日本や世界の食生活や食料事情について興味関心がある。	・授業態度 ・小テスト ・授業ノート ・行動観察 ・定期考査
		・世界の食料生産と人口の関係や、食料貿易の特徴を理解します。	○	○	○		
		・日本の食料消費の変化と特徴や、食料輸入の動向を理解します。	○	○	○		
後期中間	○食品マーケティング ○食品流通の特徴 ○食品流通のしくみ ○価格の形成と流通経費	・商品開発の一部をグループ学習として疑似体験し商品開発について学習します。	○	○	○	a：食品流通における経費と価格形成に関する基礎的知識を身につけている。 b：地産地消やフードマイレージ、商品開発、環境への影響など、課題と対応を考えることができる。 c：食品流通の特徴や食品の特性を生かす商品開発に興味関心がある。	・授業態度 ・小テスト ・授業ノート ・行動観察 ・定期考査
		・食品の需要特性と、食品の商品としての特徴を理解します。	○	○	○		
		・流通経路の概要を知り、卸売業者や小売業者の役割を学習します。	○	○	○		
		・需要曲線、供給曲線の意味や価格決定のしくみ、販売価格の構成について学習します。	○	○	○		
後期末	○おもな食品の流通（米・麦・青果物・畜産・加工品） ○食品流通のまとめ	・おもな食品の商品特性や流通について、歴史的背景や世界情勢を考慮しながら理解します。	○	○	○	a：商品特性、消費動向、流通手段の基礎的知識を身につけている。 b：流通の改善を図るアイディアを考えることができる。 c：農産物とその加工食品の特性について興味関心がある。	・授業態度 ・小テスト ・授業ノート ・行動観察 ・定期考査
		・学習した基礎基本について、まとめを行います。	○	○	○		